

| | | | | | | | |
|--|---|--|---|---|---|------------|------|
| 科目名 | キャリアプランニング2 | | | | | 年度 | 2025 |
| 英語科目名 | Career Planning-2 | | | | | 学期 | 後期 |
| 学科・学年 | コンサート・イベント科 1年次 | 必/選 | 必 | 時間数 | 30 | 単位数 | 2 |
| 担当教員 | 小山慶・島立麦人・森岡重樹・小峰建・吉野雄一郎・嶋田円歌 | | 教員の実務経験 | 有 | 実務経験の職種 | 音楽・イベント系企業 | |
| 【科目の目的】 <ul style="list-style-type: none"> ・専門学生として2年間の学生生活の中で達成すべき目標を設定する ・その目標を達成するためのプロセスをクラス担任と共に追求する ・専門学校卒業後社会人になる際に必要となる一般常識やマナーを身に付ける ・就職活動における企業の探し方、見極め方、履歴書の作成の仕方やアプローチ方法を習得する | | | | | | | |
| 【科目の概要】 <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身を第三者の目線で振り返る ・自身の性格や特性を理解した上で人生の道筋を検討していく ・2年間の在学期間中、常に目標意識を持って過ごすことができるよう、クラス担任と共に振り返りを行う ・ツールとして日々を3行にまとめる日記課題を週に1度実施する | | | | | | | |
| 【到達目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・学生生活の2年間に有意義なものにすること ・人間力を感じられる魅力的な社会人になること ・社会人としての立ち居振る舞いや話し方を身に付ける ・就職活動を行った結果、一番納得のいく進路を選ぶこと | | | | | | | |
| 【授業の注意点】 <p>専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p> | | | | | | | |
| 評価基準＝ルーブリック | | | | | | | |
| ルーブリック評価 | レベル5 優れている | レベル4 よい | レベル3 ふつう | レベル2 あと少し | レベル1 要努力 | | |
| 到達目標 A | 学科から目指すことができる業種・職種を理解すると共に、進路を定めるための情報収集を自ら進んで行っている。 | 学科から目指すことができる業種・職種を理解するための努力をしており、進路の定めるための情報収集を必要に応じて行っている。 | 学科から目指すことができる業種・職種について知ることができており、進路を定めるために情報を見ている。 | 学科から目指すことができる業種・職種について知ろうとしているが、具体的に進路を定めるための行動をなんとなくしている。 | 学科から目指すことができる業種・職種について知ろうとせず、進路を定めるための自主的な行動は一切していない。 | | |
| 到達目標 B | 就活に向けて自らスケジュールの確認・調整をし、スタートダッシュを切るための取組を独自に行っている。 | 就活に向けて自らスケジュールの確認・調整をしているが、スタートダッシュをきるための取組は特におこなっていない。 | 就活に向けてスケジュールの確認・調整をしなければと思っているが何となく日程を把握しているだけであり、具体的な行動はしていない。 | 就活に向けてスケジュールの確認・調整をする必要性は感じているが、特に行動を起こさず解禁されても何をすべきか理解していない。 | 就活に向けてスケジュールの確認はおろか特に何も行動を起こさず、準備もしていない。就職に対する意欲が全く感じられない。 | | |
| 到達目標 C | 履歴書の書き方を理解しており、自由フォーマット作成の自己PRについてもPCor手書き問わず工夫を凝らして自分らしい作品に仕上げることができる。 | 履歴書の書き方は理解しているが自由フォーマット作成の自己PRについては手書きorPC作成のどちらかの方法で作成ができる。 | 履歴書の書き方は理解しているが自由フォーマット作成の自己PRについてはレポートのようになってしまう、いまいち工夫がみられない。 | 履歴書の書き方を理解しておらず、自由フォーマット作成の自己PRについても十分アピール素材として作成することができていない。 | 履歴書の書き方も自由フォーマット作成の自己PRについても作成方法を理解しておらず、自ら理解しようという姿勢見られない。 | | |
| 到達目標 D | 面接の場でなくとも普段から気持ちよくコミュニケーションを取れる話し方を習得しており、就活において純分に発揮できる。 | 笑顔で挨拶はしてくれるが会話が苦手である。今後大人とのコミュニケーションに慣れれば十分社会で通用していくと思われる。 | 笑顔ではないが声を出して会話をしつつ挨拶ができる。会話をしている時に表情の変化が見られないことがあるが、今後改善されるだろう。 | 笑顔ではない上に声も小さく挨拶をしているのかわかりづらい。愛想よく見えないこともあり、社会にでたら苦労するだろう。 | 笑顔どころか挨拶もせず、目上の人の目を素通りしてしまふ。話しかけられてもそっけなくコミュニケーションが取れない。 | | |
| 到達目標 E | 出席率、課題提出率共に100%で、問題なく科目合格点を出せるレベルである。 | 出席率、課題提出率共に90%~99%で、問題なく科目合格点を出せるレベルである。 | 出席率、課題提出率共に80%~89%で、問題なく科目合格点を出せるレベルである。 | 出席率、課題提出率共に70%~79%で、一応科目合格点を出せるレベルである。 | 出席率、課題提出率共に60%~69%で、一応科目合格ではあるが今後不安があるレベルである。 | | |
| 【教科書】 スライド資料、配布プリント、「ビジネス能力検定ジョブパス公式テキスト」 | | | | | | | |
| 【参考資料】 ビジネス能力検定3級 公式テキスト、一般常識問題ドリル | | | | | | | |
| 【成績の評価方法・評価基準】 <ul style="list-style-type: none"> * 試験と課題を総合的に評価する。 * 授業内容の理解度を確認するために実施する。 * 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 | | | | | | | |
| ※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。 | | | | | | | |

| 科目名 | | キャリアプランニング2 | | | 年度 | 2025 |
|------|-----------------|--------------------------|--------------|------------------------|------|------|
| 英語表記 | | Career Planning-2 | | | 学期 | 後期 |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 授業内容 | 到達目標=修得するスキル | 評価方法 | 自己評価 |
| 1 | 制作系企業理解 | コンサート制作コース 仕事・就職先の理解 | 1 仕事概要 | プロの現場における制作の仕事とは | 2 | |
| | | | 2 企業リスト確認 | 就職先としてどのような企業があるかを把握 | | |
| | | | 3 まとめ | どのようにキャリアプランしていく仕事かを学ぶ | | |
| 2 | 企画系企業理解 | イベント企画コース 仕事・就職先の理解 | 1 仕事概要 | プロの現場における制作の仕事とは | 2 | |
| | | | 2 企業リスト確認 | 就職先としてどのような企業があるかを把握 | | |
| | | | 3 まとめ | どのようにキャリアプランしていく仕事かを学ぶ | | |
| 3 | 映像系企業理解 | 映像（制作&送出） 仕事・就職先の理解 | 1 仕事概要 | プロの現場における制作の仕事とは | 2 | |
| | | | 2 企業リスト確認 | 就職先としてどのような企業があるかを把握 | | |
| | | | 3 まとめ | どのようにキャリアプランしていく仕事かを学ぶ | | |
| 4 | 照明系企業理解 | コンサート照明コース 仕事・就職先の理解 | 1 仕事概要 | プロの現場における制作の仕事とは | 2 | |
| | | | 2 企業リスト確認 | 就職先としてどのような企業があるかを把握 | | |
| | | | 3 まとめ | どのようにキャリアプランしていく仕事かを学ぶ | | |
| 5 | 舞台系企業理解 | コンサート舞台コース 仕事・就職先の理解 | 1 仕事概要 | プロの現場における制作の仕事とは | 2 | |
| | | | 2 企業リスト確認 | 就職先としてどのような企業があるかを把握 | | |
| | | | 3 まとめ | どのようにキャリアプランしていく仕事かを学ぶ | | |
| 6 | 音響系企業理解 | コンサートPAコース 仕事・就職先の理解 | 1 仕事概要 | プロの現場における制作の仕事とは | 2 | |
| | | | 2 企業リスト確認 | 就職先としてどのような企業があるかを把握 | | |
| | | | 3 まとめ | どのようにキャリアプランしていく仕事かを学ぶ | | |
| 7 | 就活理解 スケジュール | 就活スケジュールを把握 し自分の予定を組む | 1 スケジュール感を知る | 前年度のスケジュールを把握 | 2 | |
| | | | 2 企業の予定を確認 | 前年度の採用スケジュールを把握 | | |
| | | | 3 スケジュールをプラン | 自分の就活スケジュールを組む | | |
| 8 | 履歴書 | インターンシップ に向けた履歴書作成 | 1 志望動機 | 目を引く志望動機の書き方 | 2 | |
| | | | 2 自己PR | 魅力を感じてもらえる自己PRの作成の仕方 | | |
| | | | 3 専門科目 | 努力を認めてもらえる科目取り組みの書き方 | | |
| 9 | 面接対策 | 実際の面接の雰囲気 を知る | 1 面接の流れ | 企業面接の流れを把握する | 2 | |
| | | | 2 受け答えの良さは | 「感じのいいひと」と思って貰える受け答え | | |
| | | | 3 印象管理について | 自分の印象を良くするためにすべきこと | | |
| 10 | 企業リスト作成 | 自分が受験する企業を リスト化する | 1 受験希望企業を検索 | リスト化して就活スケジュールに組み込む | 2 | |
| | | | 2 企業研究 | その企業の実績などを調べて企業を把握する | | |
| | | | 3 他業界の企業を検索 | 他に興味のある業界があれば業種を調べる | | |
| 11 | SPI 体験授業 | SPIを理解する | 1 仕組みを理解する | SPI試験の仕組みを理解する | 2 | |
| | | | 2 言語問題 | 国語系の問題の対策を行う | | |
| | | | 3 非言語問題 | 数学系の問題の対策を行う | | |
| 12 | 一般常識 体験授業 | 一般常識問題を 理解する | 1 出題傾向の理解 | 社会常識やマナーについて | 2 | |
| | | | 2 出題傾向の理解 | ビジネスマナーについて | | |
| | | | 3 模擬試験 | 実際に回答する | | |
| 13 | 面接対策 | 質問する側の 立場を知る | 1 質問事項の確認 | 面接でよく聞かれる質問を確認 | 2 | |
| | | | 2 質問を考えてみる | 意図を持った質問を考えてみる | | |
| | | | 3 ディベート | グループセッションで互いに質問し合ってみる | | |
| 14 | 別紙自己PR対策 | 自由フォーマットで 提出する別紙資料 | 1 過去の提出事例 | 過去作成されたものを見て参考にする | 2 | |
| | | | 2 自己PR内容を確認 | 資格、特技などを盛り込みレイアウトを決める | | |
| | | | 3 手書きで作成 | A4用紙に実際に書く（後日PCでも作成） | | |
| 15 | 就活スケジュールの 確認 | いよいよ 就活スタート | 1 解禁日の確認 | 就職活動解禁日を見て逆算してスケジュールする | 2 | |
| | | | 2 解禁日まですべきこと | 各種就活サイトへの登録の確認とプレントリー | | |
| | | | 3 受験企業リスト再確認 | 作成した受験企業リストを確認 | | |

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等